

令和3年度目標達成シート

基本方針		令和3年度達成目標		成果と課題(評価指標の結果も含めた成果、分析、評価、課題、対応)		
東京文化会館の基本方針は、以下のとおりである。						
【スローガン】		音楽・舞台芸術の創造・発信		■昨年度中止となった「オペラ夏の祭典2019-20」は、実施に向けて新国立劇場と共に準備を進めたが新型コロナウイルス第5波の影響により直前に本年度も東京文化会館公演は中止となり、プレイベントのみ実施。コロナ禍の合間に新国立劇場での公演は実現。培ったネットワークを次年度以降の事業展開に活用する。		
より多くの人々に無い想いをされる劇場へ ~「音楽・舞台芸術の殿堂」=響きあう感動をあらゆる人々と~ 音楽・舞台芸術の殿堂として多くの人々が当館を訪れ、愛され親しまれている。さらに、令和3年度からの指定管理期間では、培った制作力や国内外とのネットワークを活かした高い芸術性を担保しつつ、社会的課題にも取り組みながら、幅広く鑑賞の機会や若手の輩出、学びや体験の機会を提供し、あらゆる人々が感動を分からせる劇場を目指す。		舞台芸術の創造発信拠点として、既成の枠にとらわれず、新たな可能性を探求した作品を創造し発信する。国内外の一流的演出家や作曲家、出演者等との協働や国内外の劇場との連携を図り、質の高い創造とともに、新たな観客の開拓、全国への幅広い成果の還元を図る。		今年は会館にとってメモリアルイヤーである、開館60周年を記念した「バースデーコンサート」を佐渡裕指揮、東京都交響楽団で実施。また、フィルハーモニー現代作曲家カイ・サー・アーヴィアホの作品「Only The Sound Remains」を新制作し、海外・日本の商アーティストの起用(東京音楽コンクール入賞者含む)や日本を代表するコンビーポラーダンサーとコラボレートしオペラ化するという独創的な試みを実践するなど、コロナ禍で渡航制限、観客席制限等困難もあったが、創意工夫して舞台芸術創造事業」の名にふさわしい内容を実現した。		
【ステートメント】		評価指標 オンライン・プログラム制作件数 創造発信事業への初来館者数・25歳以下の割合		オンライン・プログラム制作件数:10件 創造発信事業への初来館者数・25歳以下の割合:初来館者10%、25歳以下(U25チケット)の割合7%		
【音楽人口体験から本格鑑賞・演奏への橋渡し】		新進音楽家の育成・支援		■今年度の東京音楽コンクールは、弦楽部門、木管部門、声楽部門を開催し、若手音楽家の躍進に貢献。また、緊急事態宣言中でも、多くの来場者が訪れる、例年通りコンクールへの関心の高さを伺うことができた。コロナ禍の影響を踏まえつつ、来年度以降も国際的な展開を見据えた方針を設す。また、今度も毎年最も重要な東京音楽コンクール入賞者を多角的に選定した。		
高水準の舞台芸術を鑑賞されるお客様を大切にしつつ、音楽・舞台芸術の素晴らしさをより多くの方に味わっていただきたい。		○【参加型】で『「古場」となり、「社会包摶」のための「居場所」となる		■「東京音楽コンクール」を一層充実させ、世界で活躍可能な才能を持つ新進・若手音楽家を发掘、主催事業に起用し、演奏機会を提供する等の支援を行い、芸術性・社会性を備えた芸術家へと育成していく。また、アーティスト人材や、教育普及プログラムを牽引するワークショップリーダーなど、制作や事業運営を支える専門人材の育成も進めていく。		
乳幼児から青少年、子育て世代、高齢者までのあらゆる世代、障害者、外国人等、様々な個性を有する方々のための拠点となる。		評価指標 各事業への東京音楽コンクール入賞者等の起用数		各事業への東京音楽コンクール入賞者等の起用数:延べ228人		
【方針】		■予供向けの公演「夏休み子ども音楽会」「3歳からの楽しいクラシック」などは、コロナ禍でも高い集客率であり、このような状況だからこそ子供が生で鑑賞できる公演の需要が高いことが伺えた。		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
① 自主事業の積極的な展開		子供たちに音楽や舞台の喜びと体験を通じ、豊かな感性を育む一助としつつ、音楽文化の次の代への継承を図る。		■アーティスト・デビュープログラムでは、学校へアクリエーターを行なうとともに、対象年齢の招待枠を設け、劇場に足を運んでもらうきっかけを創出した。		
連動する創造発信、教育普及、人材育成の3本柱による自主事業の展開と国内外に向けた成長の遂行		音楽への関心が低い方に向けて、気軽に音楽・舞台芸術に触れる「入口体験」の機会を広げ提供する。高齢者や障害者など、社会的に孤立しながら人々に対し、豊かな感性やコミュニケーション、自己肯定感等を涵養し、生きる力を高める一助となるべく、手軽に音楽の楽しさを体験できる参加交流型のワークショップや、芸術家と直接触れ合うアワトリーナ活動等を積極的に実施する。		■ワークショップやアワトリーナは緊急事態宣言の影響により延期等もあったが、開催場所との日程調整を行い実施。 ■「カーサ・ダ・ムジカ」の招請は本年度も実現しなかったが、邦人講師の起用やオンライン・レーニングの実践により東京文化会館ワークショップリーダーの研修に尽力。昨年に引き続きコロナ禍においても恵美座対策を実現したなど、これまでの研修が結実している。		
② 貨物運搬		評価指標 オンライン・プログラムの制作・配信件数 シアター・デビューブログへの参加児童・学生数 障害者施設・高齢者施設の連携数		■コンビニアル・プロジェクトとして障害や年齢、社会的背景に関わらず参加できるプログラムやそれを実施するための育成プログラムを実施した。 感染症対策を徹底の下、引き続き音楽を通した多角的な働きかけを目指す。		
戦略的な施設の質出による世界最高水準の公演の提供、貨物公演との連携・協力による事業の実施		■予供向けの公演「夏休み子ども音楽会」「3歳からの楽しいクラシック」などは、コロナ禍でも高い集客率であり、このような状況だからこそ子供が生で鑑賞できる公演の需要が高いことが伺えた。		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
③ 音楽資料室の運営		■アーティスト・デビューブログでは、学校へアクリエーターを行なうとともに、対象年齢の招待枠を設け、劇場に足を運んでもらうきっかけを創出した。		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
④ 総合的な機能・魅力を発信する館運営		■ワークショップやアワトリーナは緊急事態宣言の影響により延期等もあったが、開催場所との日程調整を行い実施。 ■「カーサ・ダ・ムジカ」の招請は本年度も実現しなかったが、邦人講師の起用やオンライン・レーニングの実践により東京文化会館ワークショップリーダーの研修に尽力。昨年に引き続きコロナ禍においても恵美座対策を実現したなど、これまでの研修が結実している。		■予供向けの公演「夏休み子ども音楽会」「3歳からの楽しいクラシック」などは、コロナ禍でも高い集客率であり、このような状況だからこそ子供が生で鑑賞できる公演の需要が高いことが伺えた。		
安全・安心の施設管理と舞台運営、パリアフリー・ユニバーサルの推進、多言語化の推進、外部資金の導入、戦略的広報の取組、館の魅力の発信力強化・充実、地域連携の取組、職員の育成・スキルアップ		評価指標 オンライン・プログラムの制作・配信件数 シアター・デビューブログへの参加児童・学生数 障害者施設・高齢者施設の連携数		■コンビニアル・プロジェクトとして障害や年齢、社会的背景に関わらず参加できるプログラムやそれを実施するための育成プログラムを実施した。 感染症対策を徹底の下、引き続き音楽を通した多角的な働きかけを目指す。		
△H30年度実績値 H31年度実績値 R2年度実績値 R3年度基準値 R3年度目標値(H30) R3年度実績値		■予供向けの公演「夏休み子ども音楽会」「3歳からの楽しいクラシック」などは、コロナ禍でも高い集客率であり、このような状況だからこそ子供が生で鑑賞できる公演の需要が高いことが伺えた。		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
稼働率:大ホール(%)		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		■予供向けの公演「夏休み子ども音楽会」「3歳からの楽しいクラシック」などは、コロナ禍でも高い集客率であり、このような状況だからこそ子供が生で鑑賞できる公演の需要が高いことが伺えた。		
稼働率:小ホール(%)		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
自主事業入場者数(人)		評価指標 積極性	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
HPアクセス数(件)		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
音楽資料室フロア見直し (此)		評価指標 積極性	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
マルチ観覧(人)		評価指標 ホスピタリティの充実と安全対策の強化	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
※HPアクセス数は、上段が当期目標値、下段が新型コロナウイルス感染拡大による事業中止などの影響を反映せたもの		評価指標 ホスピタリティ向上のための取組	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施	■次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摶・社会的課題の解決に向けた取組の実施		
※R3年度基準値は、該年度の基準値		評価指標 ホスピタリティ案内の更新・多言語化:2件、ユニバーサルガイドの多言語化:1件	総合的な所見(自己評価の総評)	総合的な所見(自己評価の総評)		
※R3年度目標値は、上段が当期目標値、下段が新型コロナウイルス感染拡大による事業中止などの影響を反映せたもの						
■緊急事態宣言による臨時休館(令和3年4月25日～5月11日)はじめ、国や都が発布する特別措置に伴う客席空席率の制限、渡航制限など、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの運営となつた。館としては、ガイドラインに基づく基本的な感染症対策を徹底すると共に、サーミグラフの機種を刷新したほか、主催事業関係者へ定期的に抗原検査を実施する等、感染症対策の強化に努めることで、館内でのクラスターを発生させることなく運営することができた。館員さんは、昨年度に引き続きコロナ禍による中止・延期はあらゆるものの、ホール稼働率は概ね回復傾向。海外実演団体が来日する際には、主催者と連携の下、バブル方式による感染症対策を徹底し、コロナ禍における大型公演の円滑な運営を支えた。主催事業では、東京2020大会に向けて長期的にわかり準備してきていたナショナルオペラの「オペラ夏の祭典2019-20」が開催直前で中止となるなど、大きな影響を受けた。今後はまだ並に応じた対応を組みながら感染症対策を徹底し、安心・安全な運営を目指す。		■新型コロナウイルス感染症拡大の影響は長期に渡り、海外招聘の大型オペラなど実現できない公演が多いなか、8月に世界バレエフェスティバル、9月にはモーリス・ペリエ・バレエ団の公演が開催され、海外アーティストによる最高水準の舞台に多くの観客が魅了された。また、国内最高水準の実演団体によるオペラ、バレエ、コンサートについてもコロナ禍の前状況に近い頻度で開催されるようになり、国内アーティストの公演においても開幕する公演が続いた。		■新型コロナウイルス感染症拡大の影響は長期に渡り、海外招聘の大型オペラなど実現できない公演が多いなか、8月に世界バレエフェスティバル、9月にはモーリス・ペリエ・バレエ団の公演が開催され、海外アーティストによる最高水準の舞台に多くの観客が魅了された。また、国内最高水準の実演団体によるオペラ、バレエ、コンサートについてもコロナ禍の前状況に近い頻度で開催されるようになり、国内アーティストの公演においても開幕する公演が続いた。		
■開催60周年となる今年度は、「オペラ夏の祭典2019-20」開催に向けてオペラハイライト・パッケージを発売するなど、60年の歴史に相応しい事業を実施することができた。また、開催直前等は、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■大型公演の途中で手荷物検査を実施したほか、入館者皆さんの徹底を行なうことで館の危機管理体制を強化した。体制を今後も継続的に維持していく。		■新型コロナウイルス感染症拡大の影響は長期に渡り、海外招聘の大型オペラなど実現できない公演が多いなか、8月に世界バレエフェスティバル、9月にはモーリス・ペリエ・バレエ団の公演が開催され、海外アーティストによる最高水準の舞台に多くの観客が魅了された。また、国内最高水準の実演団体によるオペラ、バレエ、コンサートについてもコロナ禍の前状況に近い頻度で開催されるようになり、国内アーティストの公演においても開幕する公演が続いた。		
■開催事業においては、コロナ禍による中止・延期が発生しながらも、創造奔放、人材育成、教育普及による多彩な事業を展開する「オペラ夏の祭典2019-20」の中止は悔やまざるが、大型公演の運営におけるノウハウが蓄積されたことや国際的な連携が強化されたことは非常に意義深い取り組みであった。		■対応策の一環として、東京2020大会期間中来館者の手荷物検査を実施するとともに、乗用車での身分確認等を強化・徹底し、館利用者の安心・安心を確保する。		■大型公演の途中で手荷物検査を実施したほか、入館者皆さんの徹底を行なうことで館の危機管理体制を強化した。体制を今後も継続的に維持していく。		
■主催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■昨年開催した「東京文化会館チャリティ」では、主催公演や紹介映像などを計35件を放映した。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■あらゆる人が創造奔放に才能を発揮するように事業を開拓する。主催事業では、社会福祉施設や特別支援学校への公演や、車椅子を手に入れ、英語を作成、英語版の紹介映像などを放映した。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		■開催事業においては、アーティスト・デビューブログ等の実施、大会の盛り上げに力を入れるなど、大会運営等で多くの効果を上げることができた。		
■「コロナ禍による収益減を受けて、コンサート・ホール需要が激減する」						

【東京藝術劇場】

令和3年度目標達成シート

基本方針		令和3年度達成目標		成果と課題(評価指標の結果も含めた成果、分析、評価、課題、対応)		
1 ミッション		(1)音楽・舞台芸術表現の可能性を探求する劇場 国内外の良質なオーケストラ公演、吹奏楽公演、また質の高い演奏家によるリサイタルや、現代音楽のフェスティバルなど、未来の音楽シーンを創造する事業を開催し、コンサートホールのブランドを向上させる。また、世界主要都市の劇場及び著名演出家の共同制作、現代日本を代表する優れた舞台作品を東京から発信し、音楽・舞台芸術におけるわが国のプレゼンスを向上していく。	評価指標 音楽界・舞台芸術界での高い評価(各業界出発物の年末回顧に高評価で掲載など)、オンライン・プログラム制作件数、アクセス件数	シアター・オペラ「タ・鶴」は現代的な演出で演劇・音楽両面の批評家から注目され、「声・アルルの女」は企画主旨が高く評価された。演劇では野田芸術監督の「フェイクスピア」が各紙の年末回顧でとりあげられた。コロナ禍にあって来日公演の多くは中止となったが、困難をおして演出家をフランスから招いた演劇「息子」は高い達成度を示し、今後の共同作業継続に道がついた。海外公演については、4度に渡り演劇公演を計画している。オンライン配信は、演劇4本、音楽1本、レクチャー・ワークショップ32本、アクセス数5,200人、拡充した。		
(1)芸術文化の創造・発信の拠点 東京の音楽・舞台芸術を代表する顔として長期的な視点にたった作品創出と国内外への発信		(2)絶えまなく力強い創造活動を行い、それを魅せる劇場 国内・国際共同制作の実施、国内外の大都市劇場と交流し共同事業の実施及び実験的な作品を含めた多彩な作品の創造をしていくほか、劇場ツアーアーを定期的に実施して、建物ばかりではなく、劇場の創作活動、人材育成、教育普及事業をPRする。	評価指標 国内・国際の共同制作事業数、劇場ツアーパートicipant者数	コロナ禍で、国際共同制作はシャイヨー劇場とのダンス公演が足止めをされたが、音楽はフィルハーモニー・ドバイとの共同制作の交渉を継続中。また、台湾・韓国・シンガポールの名門劇場と国際共同制作に取り組む3年計画の「アジア・コネクション・プロジェクト」の準備に着手した。国内共同制作は1作品で、オペラ「タ・鶴」が大きな成果を上げ話題を呼んだ。劇場ツアーアー、バックステージツアーアーは、オリパライヤーにつき爆発的に回数を増やして36回を数え、550人が参加した。TACTやボンクリ、サラダ音楽祭などフェスティバル系は満足度90%以上、初来館率は30~60%コロナで上向きであった。コロナ状況で、特に国際的な事業はオンラインの実施などの備えをして公演の実施を確保することが今後も課題となる。		
(2)人材育成の拠点 舞台芸術の現場をささえるプロフェッショナルの育成		(3)若手アーティストに場所を提供し、共に創造発信を行う 東京芸術劇場の音楽家育成事業、演劇人育成事業、制作者の研修コースの充実を図り、若手の集団に発表の機会を提供する。	評価指標 若手劇団はeye's事業の参加劇団数、音楽系はポンクリでの若手アーティスト参加数、人材育成事業からのプロフェッショナル化の人数	音楽育成事業のウインド・アカデミーは、東京2020オリンピック・パラリンピック期間中に毎日都主催のイベント「サウンドオブンス」で芸劇内に生演奏を披露。年度末の自らの企画による卒団演奏会を経て6期生6名が卒業、うち2名が国内オーケストラに就職。東京演劇場は第二期生を募集し、1000人の応募者から30人を選抜して総勢100名になった。制作育成のアーツアカデミーは、4人のうち3人がトッペルベーレの劇場・制作会社に就職を果した。若手育成公演事業として5年ぶりに芸劇eyes番外編を実施し新進3劇団を扶養。芸劇eyesなどを共催・提携公演で若手3劇団の公演を行った。ポンクリでは、15名のアーティストを紹介し、若手に発表の場を与えた。		
(3)教育普及の拠点 次代を担う子供たちへの本物の舞台芸術の伝達		(4)初めて舞台芸術に触れる子供や大人にも親しめる作品の創造の提供 多様な舞台作品の魅力を味わってもらえる多彩なプログラムを展開するほか、本物の舞台芸術に触れるのが初めてでも楽しめる工夫をする。	評価指標 はじめて来館した人数・満足度、子供・若者の参加率、社会共生事業、福祉サービス事業の件数、参加者、満足度	TACTフェスティバルはコロナの影響によりほぼ中止となったが、サラダ音楽祭、ポンクリなどで、多世代の楽しめる作品を提供し、アンケートで「初めての来館」の回答を多数得た。0歳・4歳、こども落語などで、こどもたちに初めての劇場体験の場を提供できた他、東京のはら表現部やホワイトハンドコーラスのWS、視覚聴覚障害者への鑑賞サービス等社会公表プログラムは計100回、参加140人に拡充、セミナー参加者の満足度は97%を得た。紙布作物制限の世情からQRコード化を進めているが未だ浸透せず、回収率が非常に低い。観客のフィードバックを有効に採用する方策について海外の例などを調査して検討したい。 ●TACT 83%●ポンクリ 100%●サラダ 94%●オ才 94% (はじめての来館率) ●TACT 31%●ポンクリ 0% (アンケート回答中) ●サラダ 37% (OKコンサート) ... 親子向け60% (メインコンサート) 83% (ゴールド!) ... こどものためのオペラ ●オ才 61%		
(4)賑わいの拠点 芸術の香りのする、誰にとっても楽しく賑わいのある空間の創出		(5)誰もが自由に入りでき、一流の文化・芸術の香りを持つ劇場 芸術愛好家だけでなく、幅広い層に訴求するプログラムを用意する戦略的貸館と首都圏に数多く存在する実力ある劇団や楽団・制作団体との共催公演を実施できる劇場にするほか、劇場内で行われている公演についてレクチャーや楽しみ方のサポート(コンシェルジュ)をする。	評価指標 稼働率及び入場者総数、権威のある賞の獲得	緊急事態宣言による休館の影響で稼働率と入場者数は戻っていないが、広い客席へのアピールに力を入れた。野田芸術監督作品「フェイクスピア」は販売・上演賞、『タ・鶴』は演出の岡田利規も優秀演出家賞を受賞。『冬のライオン』の演出で森新太郎が菊田一夫演劇賞の評価を得た。新シリーズ「VS」はショパンコンクール2位、4位入賞の快挙を果たした反田恭平・小林愛美が受賞もなく共演するタイムリーなヒット企画となった。コンシェルジュの人物の育成企画「シニア・コア・マイスター講座」、研修生の発案による「eyes番外編」開催展示、こども落語演劇に親子参加のWSなど新たな取組も実施した。		
2 基本方針		(6)日常的に新しい発見に出逢うことができ、ワクワクする感性に働きかける劇場 多様な舞台作品の魅力を味わってもらえる多彩なプログラムを展開するほか、本物の舞台芸術に触れるのが初めてでも楽しめる工夫をする。	評価指標 劇場ツイッターのフォロワー数、多文化共生・社会公表・人材育成系事業の件数	芸劇の多彩な活動を毎日ツイッター発信し、SNSのフォロワー数は97,761人に伸びし、首都圏でもトップを走る。多文化共生事業は「やさしい日本語」講座など2件、社会公表系事業は4件、レクチャー、ワークショップ、インター受け入れなど人材育成・教育普及系は15件と活発に展開しているが、特にロワーエアードやアトリウム・ローワー広場での活動は、コロナの状況も見えて展開していくべきが、特にロワーエアードやアトリウム・ローワー広場に対する条件によっては消防・保健所係の手続きが必要。合法かつ柔軟に対応していくことをとする。		
(1)音楽・舞台芸術表現の可能性を探求する劇場		(7)	評価指標			
(2)絶えまなく力強い創造活動を行い、それを魅せる劇場		(8)	評価指標			
(3)若手アーティストに場所を提供し、共に創造発信を行う						
(4)初めて舞台芸術に触れる子供や大人にも親しめる作品の創造の提供						
(5)誰もが自由に入りでき、一流の文化・芸術の香りを持つ劇場						
(6)日常的に新しい発見に出逢うことができ、ワクワクする感性に働きかける劇場						
3	H30年度 実績値	H31年度 実績値	R2年度 実績値	R3年度 基準値	R3年度 目標値	R3年度 実績値
自主事業等入場者数(人)	346,565	282,257	102,787	/	290,000	210,284
稼働率:大ホール(%)	78.2	76.1	57.9	<70.0>	52.0 (☆→)	78.9
稼働率:中ホール(%)	98.5	99.2	67.0	<87.0>	73.0 (☆→)	94.5
稼働率:小ホール(1%)	98.9	99.8	83.3	<96.0>	80.0 (☆→)	90.7
稼働率:小ホール(2%)	98.7	97.9	70.6	<94.0>	78.0 (☆→)	86.3
附帯事業収入(千円)	98,349	95,899	54,855	/	/	60,002
協賛金等獲得金額(千円)	333,285	121,772	176,997	/	/	156,936
HPアクセス件数	6,459,392	6,295,116	3,860,872	/	/	5,976,468
※R3年度基準値は、提案書の基準値 ※R3年度目標値は、上段が当初目標値、下段(☆)が新型コロナウィルス感染拡大による事業中止などの影響を反映させたもの						
総合的な所見(自己評価の総評)						

外部評価 評定結果

A	<p>○令和3年度は、収束の予測のつかないコロナ禍への対応を余儀なくされた中で、劇場業務についても、企画制作、営業、技術、運営管理等、ほぼすべての業務項目について個別の対応策が必要とされた。劇場の各部門が現場での対応で創意を発揮し、全体としても、また個別の場面においても、最善と考えられる各種の対応を行ったことが本報告書の自己評価の記述から読み取れる。それだけではなく、コロナ禍では劇場などの集客施設への打撃がひときわ大きかったため、アート分野全体としての危機対応こそが緊急的に最も重要視されるべきものであったと言える。この点において、緊急事態舞台芸術ネットワークやJ-LODliveの発足と駆動に当たって芸劇が他に替えがたい重要な貢献を行ったことを十分に認識しておく必要がある。芸劇は、コロナ禍への取り組みにおいて、東京都の今後の文化政策の重要な一翼を担う基幹文化施設としての存在感を十分に示し得たと評価できる。</p> <p>○客席内の上階の階段の手すり設置に関しては細かい配慮をお願い致したく。当劇場の上階の階段の落差は他のホールに比べても非常に大きいと思われる。</p> <p>A:目標を十分に達成し、成果を上げている B:目標を概ね達成している C:目標を十分に達成しておらず、改善が必要である</p> <p>○コロナ禍は続いたものの、音楽、演劇共に創造的・挑戦的な舞台芸術を発信し、いくつもの受賞の獲得も含めて高い評価を得た。オンライン配信にも力を注いだ結果、アクセス数5,200となった。 バッックステージアーサー、空港スペースとなっていた2階カフェでの「8Kリビングシアター」による新しい芸術体験などの種様的な工夫でも成果を上げた。 また、公共施設の役割として大切な、若手プロ育成、子どもたちへの本物芸術体験、社会包围系事業の実績も評価したい。</p>
---	--